

議 事 日 程 (第 1 号)

令和 3 年 7 月 27 日 (火曜日) 午前 10 時 開議

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議第 82 号 令和 3 年度下呂市一般会計補正予算 (第 7 号)

出席議員 (14 名)

議長	一 木 良 一	1 番	鷺 見 昌 己
2 番	田 口 琢 弥	3 番	飯 塚 英 夫
4 番	森 哲 士	5 番	田 中 喜 登
6 番	尾 里 集 務	7 番	中 島 ゆき子
8 番	田 中 副 武	9 番	今 井 政 良
10 番	伊 藤 嚴 悟	12 番	吾 郷 孝 枝
13 番	中 島 新 吾	14 番	中 島 達 也

欠席議員 (なし)

地方自治法第 1 2 1 条の規定により説明のため会議に出席した者の職・氏名

市 長	山 内 登	副 市 長	田 口 広 宣
教 育 長	細 田 芳 充	会 計 管 理 者	熊 崎 美 津 恵
総 務 部 長	河 尻 健 吾	市 長 公 室 長	野 村 穰
教 育 委 員 会 会 長	吉 田 修	建 設 部 長	野 村 直 己
観 光 商 工 部 長	細 江 博 之	環 境 部 長	小 畑 一 郎
健 康 福 祉 部 長	今 瀬 成 行	金 山 病 院 院 長	加 藤 和 男
農 林 部 長	都 竹 卓	生 活 部 長	藤 澤 友 治
消 防 長	遠 藤 英 幸	金 山 振 興 所 所 長	澤 田 勤 之
萩 原 振 興 所 所 長	松 井 克 彦	下 呂 振 興 所 所 長	河 合 正 博
馬 瀬 振 興 所 所 長	見 廣 洋 始	小 坂 振 興 所 所 長	中 原 則 之

本会議に職務のため出席した者の職・氏名

議 会 事 務 局 長	加 藤 鈴 彦	書 記	今 井 満
-------------	---------	-----	-------

◎開会及び開議の宣告

○議長（一木良一君）

おはようございます。御苦労さまでございます。

ただいまの出席議員は14人で、定足数に達しています。

これより令和3年第5回下呂市議会臨時会を開会いたします。

本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

なお、報道機関、広報「げろ」及び下呂ネットサービスより取材の申込みがございましたので、これを許可いたします。

◎会議録署名議員の指名

○議長（一木良一君）

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、8番 田中副武君、9番 今井政良君を指名いたします。

◎会期の決定

○議長（一木良一君）

日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日としたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は、本日1日と決定いたしました。

◎議第82号について（議案説明・質疑・討論・採決）

○議長（一木良一君）

日程第3、議第82号 令和3年度下呂市一般会計補正予算（第7号）を議題といたします。

議第82号について提案理由の説明を求めます。

市長。

○市長（山内 登君）

おはようございます。

ただいま上程されました議第82号の補正予算につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

今回の補正予算は、5月20日、21日の豪雨災害により被災した林道、河川及び道路の測量設計調査費を5月24日に専決処分とさせていただきました案件で、今般、その測量設計業務が完了し事業費が判明したため、早期復旧に向けて工事費などを増額計上するものでございます。

詳細につきましては、総務部長が説明をいたしますので、よろしくお願い申し上げます。

○議長（一木良一君）

次に、議第82号について詳細説明を求めます。

総務部長。

○総務部長（河尻健吾君）

それでは、議第82号 令和3年度下呂市一般会計補正予算（第7号）の詳細説明を申し上げます。

議案書の1ページをお開きください。

令和3年度下呂市一般会計補正予算（第7号）。

令和3年度下呂市の一般会計補正予算（第7号）は、次に定めるところによる。

第1条は歳入歳出予算の補正でございます。歳入歳出予算の総額にそれぞれ3億3,361万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出とも248億4,352万1,000円とするものです。款項の区分、金額等は第1表 歳入歳出予算補正によります。

第2条は地方債の変更で、第2表 地方債補正によります。令和3年7月27日提出。

3ページをお開きください。

第2表 地方債補正の変更でございます。

災害復旧債の林業及び公共土木施設災害復旧事業につきまして、災害復旧工事費が判明したことに伴い、限度額を1億2,530万円増額変更するものでございます。

補正内容につきましては、事項別明細書にて説明をいたします。

6ページをお開きください。

歳入でございます。

15款国庫支出金、1項国庫負担金、3目災害復旧費国庫負担金は、1億805万4,000円の増額でございます。これは、本年5月20日から21日の豪雨により被災した河川、道路の災害復旧に係る公共土木施設災害復旧費負担金でございます。

16款県支出金、2項県補助金、9目災害復旧費県補助金は、8,625万6,000円の増額でございます。これも国庫支出金と同様に、本年5月20日から21日の豪雨により被災した林道の災害復旧に係る林業施設災害復旧費補助金でございます。

19款繰入金、1項基金繰入金、1目基金繰入金は、1,400万円の増額で、今回の補正に係る財源調整のため財政調整基金から繰り入れるものでございます。

7ページをお願いします。

22款市債、1項市債、9目災害復旧債は、1億2,530万円の増額で、林業及び公共土木の現年発生補助災害復旧事業の事業費が判明したことに伴い、林業施設災害復旧債7,140万円、公共土木施設災害復旧債5,390万円を増額するものでございます。

8ページをお開きください。

歳出でございます。

上段の11款災害復旧費、1項農林水産業施設災害復旧費、3目林業施設災害復旧費は、1億7,168万3,000円の増額でございます。これは、本年5月20日から21日の豪雨により被災した林道5路線について、測量設計が完了し事業費が判明したため、早期復旧に向けて速やかに復旧工事費を増額計上するものでございます。

その下で、2項公共土木施設災害復旧費、1目公共土木施設災害復旧費は、1億6,200万円の増額でございます。これも、林業施設災害復旧費と同様の理由により被災した河川2か所、道路1か所の復旧工事費を増額計上するものでございます。

9ページをお願いします。

14款予備費で、歳入歳出の財源調整として7万3,000円を減額するものでございます。

10ページをお開きください。

地方債の調書でございます。

表の右下が令和3年度末の残高見込額で、223億8,502万円となる見込みでございます。

以上で、令和3年度下呂市一般会計補正予算（第7号）の説明を終わります。御審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（一木良一君）

これより本件に対する質疑を行います。

質疑はありませんか。

[挙手する者あり]

14番 中島達也君。

○14番（中島達也君）

早速、こういった復旧費を予算化していただきまして、感謝いたします。

ですが、一応、林務関係、災害復旧のことでちょっとお聞きしたいんですけども、下呂市内、集団間伐等で作業道があちこち入っていると思うんですが、作業道というのは林業を補完する重要な道路であるというふうに認識をしているんですが、昨今、豪雨によって、作業道というのは割合と急勾配もきついということで、水が走り、構造的に横断側溝もないというようなことで、一応、災害が発生する一つの要因になっておるといふふうにお聞きをしているんですが、現状をどのように把握されているのか。また、今後、基本的には受益者負担が基本になると思うんですが、どのような行政として指導されていくのか、その辺だけお聞きしたいと思います。

○議長（一木良一君）

農林部長。

○農林部長（都竹 卓君）

御指摘のとおり、作業道につきましては、豪雨が降ったときに崩れるというようなところも若干見られるところがございます。個別の話はちょっとここでも私、承知しておりませんが、水切りを適度に入れたりとか災害が起きないような形で、開設に当たっては、申請があった段階で今は御注意を申し上げておるといふところがございます。以上でございます。

[挙手する者あり]

○議長（一木良一君）

14番 中島達也君。

○14番（中島達也君）

今後、こういった問題というのは、やっぱり相当出てくるんじゃないかと思っておりますので、一応しっかりした、やっぱり行政としての林務行政の中で大事な対応をしていただきたいと思っております。

非常に今、材価も高騰しておりますので、いろいろ木材使用にも拍車がかかるような段階に入ってきているんじゃないかと思っておりますので、特にやはり運搬道路、林道を含めて、何とかそういう流通をしっかりとできるような体制を取っていただきたいと思っておりますので、よろしく願います。

○議長（一木良一君）

ほかに御質問はありませんか。

[挙手する者あり]

3番 飯塚英夫君。

○3番（飯塚英夫君）

皆さん、おはようございます。

私のほうからは、災害査定スケジュールが固まったというようなことで説明がありました。今後、想定されるであろう査定の日取り、また工事発注時期等、もしお分かりであれば教えてくださいませんか。お願いします。

○議長（一木良一君）

建設部長。

○建設部長（野村直己君）

今回の補正予算を提出させていただいております5月20日から21日の災害につきましては、実は本日より岐阜県のほうへ査定班が入っております。下呂市の被災箇所3か所につきましては、明日、災害査定ということで、現地の方で調査をいただく予定にしております。以上でございます。

○議長（一木良一君）

農林部長。

○農林部長（都竹 卓君）

復旧に向けましたスケジュールでございますが、まず災害査定につきましては8月3日から5日までの3日間ということで決定をしております。発注につきましては年内を目指しておりますが、林道災害につきましては、査定後に国・県の設計審査がございますので、その後の発注手続などの時間を考慮しますと、どんなに早くても10月過ぎかなあというふうに思っております。

また、工期につきましては、査定後、工区ごとの工事金額の確定を経て決まりますが、仮に年

度をまたぐことになりました場合には、繰越しをお願いすることになるかと思ひます。よろしくお願ひいたします。以上です。

[挙手する者あり]

○議長（一木良一君）

3番 飯塚英夫君。

○3番（飯塚英夫君）

分かりました。

まだまだ工事発注に向けてのスケジュールがタイトではないかと思ひますが、御存じのように令和2年7月の豪雨災害による災害復旧工事、まだ鋭意進んでおります。業者さんにおきましていろいろ手いっぱいのところもあるかと思ひますが、標準工期というのはあるかと思ひます。年度内完成が見込めないのであれば、早々に予算の手当てをしてもらって、完成工期を設定していただければ、業者のほうもそのような予定が立つと思ひます。そのような、また予算の手当もぜひお願ひしたいと思ひますが、その辺の予定をお聞かせください。

○議長（一木良一君）

建設部長。

○建設部長（野村直己君）

明日、災害査定ということで、来月以降の発注ということになってまいりますが、8月から今年度いっぱい、9か月ございます。9か月ということは、およそ270日、発注までに1か月ぐらい準備がかかったとしても二百四、五十日の工期は確保できるだろうということで、現段階では年度内のという完成を見込んでおりますが、今後の発注の状況、それから他工事との関連も含めまして、必要であれば繰越しの手続をお願ひしなければならないというようなことも出てくるかと思ひますので、その辺についてはまた柔軟な対応をしてまいりますので、御理解のほうをよろしくお願ひいたしたいと思ひます。以上でございます。

○議長（一木良一君）

ほかに質疑ありませんか。

[挙手する者あり]

1番 鷺見昌己君。

○1番（鷺見昌己君）

林道災害ですが、下呂萩原線の土砂撤去等は、今どのように対応されているのか、分かったら教えてください。

○議長（一木良一君）

農林部長。

○農林部長（都竹 卓君）

今の災害におきます土砂撤去につきましてはこの復旧の中でやりますが、交通に支障のあるものにつきましては、別途また対応したいと思っております。以上でございます。

○議長（一木良一君）

ほかに質疑ありませんか。

〔挙手する者なし〕

これで質疑を終結いたします。

お諮りします。ただいま説明いただきました議第82号については、会議規則第37条第3項の規定によりまして委員会付託を省略したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、議第82号については委員会付託を省略することに決定いたしました。

これより議第82号について、討論を行います。

まず、本件に反対者の発言を許可いたします。

討論はありませんか。

〔挙手する者なし〕

次に、本件に賛成者の発言を許可いたします。

討論はありませんか。

〔挙手する者なし〕

討論なしと認めます。

これで討論を終結いたします。

これより採決を行います。

議第82号 令和3年度下呂市一般会計補正予算（第7号）、本件を原案のとおり決することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

挙手全員です。よって、議第82号は原案のとおり可決されました。

◎閉会の宣告

○議長（一木良一君）

これをもちまして本臨時会に付議されました議案は全て議了いたしました。

これで、令和3年第5回下呂市議会臨時会を閉会いたします。御苦労さまでした。

午前10時16分 閉会

以上会議の次第を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和3年7月27日

議 長 一 木 良 一

署名議員 8番 田 中 副 武

署名議員 9番 今 井 政 良